

刀剣の専門サイト・バーチャル刀剣博物館

刀剣ワールドは
こちらから
アクセス
できます。



刀剣ワールド®

TOUKEN WORLD

面頬 (めんぱお)

甲冑(鎧兜)に付属した顔面を守るための防具で、最初に登場したのは平安時代後期。そののち、室町時代末期から安土・桃山時代にかけて広く普及したと言われています。

この時代には、機動性と堅固さをかね備えた「当世具足」(とうせいぐそく)が登場。各戦国武將が趣向を凝らし、百花繚乱の様相を呈した当世具足と同様、面頬(面具)も様々な作品が登場しました。



鉄黒漆塗翁総面



鉄黒漆塗紺糸素懸威
最上胴丸具足 面頬



黒漆塗練革札歯染草威
胴丸具足 面頬



鉄黒漆丸龍時絵横矧一枚胴
紅糸胸取威具足 面頬



鉄朱漆塗列勢面頬



鉄錆地総面頬



鉄黒漆塗平頬



名古屋刀剣博物館・名古屋刀剣ワールド
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3丁目35番43号
<https://www.meihaku.jp/> [メーハク](#) [Q](#)



一般財団法人

刀剣ワールド財団

東建 東建コーポレーション株式会社
CORPORATION

東建コーポレーション株式会社 代表取締役 社長兼会長 左右田 稔
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目1番33号 東建本社丸の内ビル
TEL:052-232-8000 (大代表) <https://www.token.co.jp>